

福岡県知事 殿

譲受人 氏名 **吉 富 太 郎** 印
 譲渡人 氏名 **田 野 耕 作** 印

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 当事者の住所等	当事者の別	氏 名		住 所				職 業			
	譲受人	吉 富 太 郎		福岡県築上郡吉富町大字広津1番地1				会社員			
	譲渡人	田 野 耕 作		福岡県築上郡吉富町大字幸子2番地1				農 業			
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地 番	地 目		面積	利用 状況	10a 当 たり普 通収穫 高	所有権以外の使用収益権 権利の種類	権利者の氏 名又は名称	市街化区域・ 市街化調整区 域・その他の 区域の別	
	吉富町 大字 広 津	2000番	田	田						330 m²	水田
	吉富町 大字										
	計		330 m² (田		330 m², 畑		m², 採草放牧地		m²)		
3 転用計画	(1) 転用の目的	住宅用地		(2) 権利を設定し又は移転しようとする理由の詳細 自己住宅の建築							
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間	平成〇〇年〇〇月〇〇日から 永 久 年間									
	(4) 転用の時期及び 転用の目的に係 る事業又は施設 の概要	工事計画	第1期(着工 00年0月0日 から 00年0月0日 まで)			第2期		合 計			
			名 称	棟 数	建築面積	所要面積		棟 数	建築面積	所要面積	
		土地造成	/	/	/	330 m²		/	/	330 m²	
		建築物	木造2階		130 m²				130 m²		
		小 計	/								
工作物		/									
小 計	/										
計	/		130 m²	330 m²			130 m²	330 m²			
4 権利を設定し又は移 転しようとする契約 の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期		権利の存続期間		その他		
	所有権	設定 移転									
5 金調達についての 計画	① 自己資金 2,000万円 ② 借入金 1,000万円										
6 転用することによっ て生じる付近の土地・ 作物・家畜等の被害 防除施設の概要	例 ・排水は公共下水道に接続し被害のないようにする。 ・排水は合併浄化槽により排水し被害のないようにする。										
7 その他参考となるべき 事項											

記載要領

1. 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができます。
2. 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
3. 譲渡人が2人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、申請書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
4. 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作又は一毛作の別、畑にあっては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別、採草放牧地にあっては主な草名又は家畜の種類を記載してください。
5. 「10a 当たり普通収穫高」欄には、採草放牧地にあっては採草量又は家畜の頭数を記載してください。
6. 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
7. 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
8. 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。

(別紙1) 申請書の1の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
譲受人				
譲渡人				

(別紙2) 申請書の2の欄 許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所在	地番	地目		面積	10a当たり 普通収穫高	利用状況	耕作者の氏名
			登記簿	現況				
					m ²			
計 筆	m ² (田		m ² 、畑		m ² 、採草放牧地		m ²)	

(記載要領) 本表は、(別紙1)の譲渡人の順に名寄せして記載してください。

隣地承諾書

農地の所在		地番	地目		地籍 m ²	所有者	耕作者
市町村	大字		台帳	現況			
吉富町	広津	2000	田	田	330	広津次郎	広津次郎

申請者 吉富太郎 が 地目 宅地 に
上記の土地を 吉富太郎 が 宅地 に
(建築物種類)
変更して 一般住宅 を 建築 することにつき、
~~(条件を付けて)~~
隣地土地所有者又は耕作者として何等異議はないのでこれを承諾いたします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

大字広津2001番所有者 住所 吉富町大字広津1000番地1
氏名 広津次郎 ㊞

_____番耕作者 住所 _____
氏名 _____ ㊞

排水放流協議願

1. 下記農地に関し、転用に関する下排水処理について
- ~~2. 住宅新築に関し、下排水処理について~~
- ~~3. 住宅の増改築に関し、下排水処理はこれまでと同様~~

この下排水処理を下記仕様のとおりに設置・放流したいので協議していただきたくお願いいたします。

記

- | | |
|--------------|---|
| 1 排水等ろ過設備の種類 | 雑排水ろ過槽・ <u>合併浄化槽</u> ・公共下水道 |
| 2 所在地 | <u>吉富町大字 広津2000 番地</u>
<u>地目 田 地籍 田 m²</u> |
| 3 放流場所 | <u>吉富町大字 広津2000 番地 地先</u> |
| 4 添付書類 | 雑排水ろ過槽 平面図（汚水は赤色）・浄化槽詳細図・付近見取図
合併浄化槽 上記書類に保健福祉環境事務所の浄化槽設置届出受付
コピー・清掃業者との契約書の写 |

平成〇〇年〇〇月〇〇日

水利管理者 殿

申請者 住所 吉富町大字広津1番地1
(設置者) 氏名 吉富太郎 ⑩

上記については、協議いたしました。

平成〇〇年〇〇月〇〇日
地元土地改良区理事 ⑩

資 金 計 画 書

費 用 見 積 額						
費 用	3.3㎡単価	面 積	金 額	資 金 計 画	添 付 書 類	金 額
土 地 代		330.0㎡	700万円	自 己 資 金	預金残高証明書	1,000万円
造 成 費			500万円		有価証券(写)	
駐 車 場、資 材 置 場 等 整 地 費				金 融 機 関 融 資	融資証明書(写)	2,000万円
住 居 建 設	619,800	130.0㎡	1,500万円		融資申込書(写)	
建 設 費 用	工 場 建 設			公 的 機 関 (補 助 金)	融資証明書(写)	
	事 業 所				融資申込書(写)	
	事 務 所				個 人 借 入	
	倉 庫			そ の 他		
	店 舗					
	公 共 施 設					
	農 業 施 設				合 計	
	そ の 他					
合 計			2,700万円			

注 (1) 個人住宅(一般住宅、農家住宅、その他附帯施設)及び植林以外は、業者の見積書を添付すること。

(2) 資金総額300万円以下の資金計画は、証明書の添付は不要。

候補地比較表（参考様式）

所在地		(例)	A	B	C	D	申請地
地番		広津〇〇〇					
土地利用（農用地区域・農用地区域外）		農用地区域外					
農地区分		第2種農地					
地目	台帳	田					
	現況	田					
面積		500					
施設の 適 否	施設規模	不適					
	形状	不整形					
	交通の利便性・立地条件	町道に隣接。形状が不整形で施設の候補地として適さない。					
	周辺環境	特に支障なし					
	集団性の確保・農作業の効率	特に支障なし					
	農業用施設への影響	特に支障なし					
	農業投資の状況	なし					
総合判断		不採用(地権者が〇〇の転用計画あり)					

個人住宅の場合は
必要ありません

事業計画書

〔建売住宅、宅地分譲、公営住宅、社会福祉施設等〕

1. 転用目的とその内容

イ. 建売住宅	ロ. 宅地分譲	ハ. 公営住宅	ニ. 公共施設 ()
転用敷地総面積	840 m ²	(内農地面積	840 m ² その他 m ²)
土地利用計画	住宅用地	m ²	店舗、集会所等施設用地 m ²
	公園緑地	m ²	駐車場 m ²
	道路水路	m ²	その他 m ²
建物名称	(一般住宅)	床面積	50.0 m ² 延面積 150.0 m ² 3 戸(棟)
〃	(駐車場)	床面積	30.0 m ² 延面積 90.0 m ² 戸(棟)
〃	()	床面積	m ² 延面積 m ² 戸(棟)
	合計		延面積 280.0 m ² 3 戸(棟)
	建ぺい率		33.3%

2. 転用施行計画

造成工事	平成〇〇年〇〇月又は許可後	着工
建設工事	平成〇〇年〇〇月又は許可後	着工
営業（販売、入居者募集、開業）	平成〇〇年〇〇月又は許可後	開始

3. 給水計画

イ. 公共上水道 ロ. 地下水くみ上げ ハ. その他 ()

4. 他法令の手続き

① 都市計画法	イ. 申請済	ロ. 未申請	ハ. 申請不要
② 森林法	イ. 申請済	ロ. 未申請	ハ. 申請不要
③ 国土利用計画法	イ. 手続済	ロ. 手続中	ハ. 手続未済
	二. 手続不要		
④ 環境保全条例法	イ. 事前協議済	ロ. 事前協議中	ハ. 事前協議未済
	二. 届出済	ホ. 届出未済	ヘ. 申請済
	ト. 未申請	チ. 申請、届出不要	
⑤ その他の法令 (名称)	イ. 手続済	ロ. 手続中	ハ. 手続未済
〃 (名称)	イ. 手続済	ロ. 手続中	ハ. 手続未済

5. 被害防除計画（含む排水計画）、資金計画は別途添付する。

個人住宅の場合は
必要ありません

事業計画書

〔資材置場、露天作業場、駐車場〕

1. 事業目的とその内容

事業種類 イ. 土木建設業 ロ. 運送業 ハ. その他 ()

転用敷地総面積 500 m² (内農地面積 500 m² その他 _____ m²)

土地利用計画 (申請地と一体として利用する土地を含む)

資材置場	<u>400</u>	m ²	作業場(屋外)	<u>100</u>	m ²
工場	棟	m ²	駐車場		m ²
事業所	棟	m ²	緑地、緩衝地		m ²
事務所		m ²	道路水路貯水池		m ²
倉庫	棟	m ²	その他		m ²
作業場(屋内)	棟	m ²			
			合 計	<u>500</u>	m ²

2. 申請理由

イ 事業拡張のため現在地が手狭となったため

ロ 現在地から移転するため

ハ. 新規に開業するもの

ニ. その他 ()

3. 転用施行計画

造成工事 平成〇〇年〇〇月 又は許可後 着工 平成〇〇年〇〇月 供用開始

4. 申請地にて作業する機械、車両の種類台数、資材の種類、量及び従業員数

① 機械種類	<u>バックホー0.35m³</u>	台数	<u>1</u> 台
② 車両種類	<u>ダンプトラック 2t</u>	台数	<u>1</u> 台
③ 資材の種類	<u>土木・建築資材</u>	量	_____
④ 従業員		人数	_____人

5. 既存の敷地(資材置場等)の所在とその活用状況

① 所在地 吉富町大字広津〇〇〇番地又は無し

② 面積 300 m²

③ 活用状況 資材置場・駐車場又は無し

被害防除計画書

[倉庫、資材置場、駐車場等]

(1) 排水計画

- | | | | | |
|-------|--|--------|---|---------|
| 雨水処理 | <input checked="" type="radio"/> イ. 溜樹 | ロ. 貯水池 | <input checked="" type="radio"/> ハ. 水路放流 | ニ. 自然流下 |
| 汚水処理 | イ. 合併浄化槽 | ロ. 浄化槽 | <input checked="" type="radio"/> ハ. 汲み取り | |
| | ニ. その他 () | | | |
| 生活雑排水 | イ. 合併浄化槽 | ロ. 溜樹 | <input checked="" type="radio"/> ハ. その他 (排水流出なし) | |

(注) 1. 該当するものは複数回答でよい。

2. 建物配置計画図、土地利用計画図においてその位置と経路を図示すること。

(2) 用地造成に伴う被害防除措置

(周囲の農地、人家、道路水路等への土砂流出等による被害の恐れを生じないための対策を記入し、建物配置計画図、土地利用計画図においてその位置を示すこと。)

- | | |
|---|--|
| イ. 土留め工事をする (その内容) | |
| <input checked="" type="radio"/> ロ. 擁壁を設ける (その内容 コンクリート擁壁により土砂の流出を防ぐ) | |
| ハ. 法面保護をする (その内容) | |
| ニ. 緩衝地を設ける (その内容) | |
| ホ. 防護柵を設ける (その内容) | |
| ヘ. その他 (その内容) | |

(3) 近傍農地の日照、通風、通作等に支障を与えないための被害防除措置

- | | |
|---|--|
| イ. 緑地、緩衝地を設ける (幅 約m程度) | |
| <input checked="" type="radio"/> ロ. 建物の高さを加減する (高さ 〇.〇 約m程度) | |
| ハ. その他 () | |

※支障を与えない場合は近傍農地への支障は与えないため被害防除措置無し等を記入

(4) 近傍の人家への騒音対策

- | | | |
|--|---------|------------|
| イ. 防音壁を設ける | ロ. 植樹する | ハ. その他 () |
| <input checked="" type="radio"/> ニ. 騒音はない。 | | |